



鳥獣の捕獲等（鳥類の卵の採取等）許可申請書  
従事者証交付申請書

令和 年 月 日

大井町長 殿

郵便番号 〒 -  
住 所  
氏 名  
職 業  
生年月日 年 月 日生  
電話番号※複数で捕獲等を実施する場合は、その代表者について記載し、  
氏名の右側に「ほか〇名」と人数を記入してください。次のとおり鳥獣の捕獲等（鳥類の卵を採取等）をしたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律  
第9条第2項及び第8項の規定により申請します。

許可証番号	※	
捕獲等しようとする鳥獣又は採取等しようとする鳥類の卵の種類及び数量	種 類	数 量
目 的		
期 間	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで	
区 域	大井町	
方 法		
捕獲等又は採取等の後の処置		
学術研究を目的として、捕獲等又は採取等しようとする場合にあっては、研究の事項及び方法		
鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行規則第7条第1項第7号に掲げる場所	<input type="checkbox"/> 鳥獣保護区 <input type="checkbox"/> 公道 <input type="checkbox"/> 都市公園 <input type="checkbox"/> 社寺境内 <input type="checkbox"/> 特定猟具使用禁止区域（ ） <input type="checkbox"/> 特定猟具使用制限区域（ ）	<input type="checkbox"/> 休猟区 <input type="checkbox"/> 自然公園特別保護区 <input type="checkbox"/> 原生自然環境保全地域 <input type="checkbox"/> 墓地 <input type="checkbox"/> 猟区

許可申請者（法人にあっては、捕獲等に従事する者）の狩猟免許の種類等

氏名	住所	職業	生年月日	狩猟免許及び狩猟者登録証				銃砲所持許可証		保険又は共済	
				種類	番号	交付年月日	交付機関名	番号	交付年月日	期間	金額（千円）

（第2面）※有害鳥獣捕獲の場合にのみ記載

生 息 の 状 況	
被 害 時 期	
被 害 対 象 物	
被 害 面 積	
被 害 見 積 額	

備考

- ※印の欄には記入しないで下さい。
- 不要な文字は抹消し、該当する項目の□にレ印を付けて下さい。
- 銃器を使用する場合は、「銃砲所持許可証」欄に銃砲所持許可証（麻醉銃の所持許可証を有しないものが麻醉銃を使用する場合は、人命救助等に従事する者届出済証明書）の番号及び交付年月日を、「保険又は共済」欄に鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則（以下「規則」という。）第67条第2項第1号に規定する損害保険契約の保険金額及び被保険期間又は規則の一部を改正する省令（平成23年環境省令第10号）附則第2条第1項に規定する共済事業の給付額及び被共済期間を記載してください。
- 第2面は、有害鳥獣捕獲の場合にのみ記載してください。
- 記入欄が不足する場合は、別に記入した書類を添付してください。

添付書類

- 鳥獣の捕獲等又は鳥類の採取等しようとする事由を証する書面
- 鳥獣の捕獲等又は鳥類の採取等しようとする場所を明らかにした図面
- 銃器を使用する方法以外の方法を用いて捕獲等する場合は、当該方法を明らかにした図面
- 申請者が法人の場合は従事者名簿



## 有害鳥獣捕獲等実施計画書

### 1. 広報計画

### 2. 実施計画表

実施年月日	捕獲等区域	集合場所及び 開始時間	捕獲等従事者	備考
年 月 日 曜日			代表者 他 名	

### 3. 捕獲等実施区域

別添図面のとおり

(図面は、捕獲等実施区域等を明確に表示した図面とする。)

- (注) 1. 実施計画を変更する場合は、あらかじめ駆除許可の申請先に連絡する。  
2. 「実施計画表」は、銃器を使用する場合のみ記入する。  
3. 銃器以外の駆除方法による場合は、3の添付図面に猟具の設置位置、設置予定数を記入する。



## 有害鳥獣捕獲等依頼書

令和 年 月 日

様

郵便番号  
住所  
氏名  
電話番号  
依頼者  
(被害者)

鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律第9条第1項の規定による（生活環境、農林水産業、生態系）に係る被害の防止のための鳥獣の捕獲等（鳥類の卵の採取等）を次のとおり依頼します。

被依頼者	住所			
	職業			
	氏名			
	電話番号			
捕獲等を依頼した鳥獣の種類				
数量	羽 (個・頭)	羽 (個・頭)	羽 (個・頭)	羽 (個・頭)
区域又は場所				
期間	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで			
依頼した理由				
被害の状況	鳥獣の生息状況			
	被害時期			
	被害対象物			
	被害面積			
	被害見積額			
特記事項				

- 備考1 依頼者が法人の場合にあっては、特記事項欄に担当課及び担当者を記入する。  
備考2 被依頼者は、共同して捕獲等又は採取等をする場合、代表者の氏名等を記入する。  
備考3 被害が予測される場合の依頼にあっては、「被害の状況」欄に過去の被害状況を記入する。

# 被害状況調査書

調査員	所属	大井町生活環境課
	氏名	
調査	年 月 日	令和 年 月 日
調査地		
捕獲等しようとする鳥獣名		
被害の状況		



年 月 日

有害鳥獣捕獲等依頼書（\_\_\_\_\_のため）

住 所	〒  TEL
職 業	
氏 名	
生年月日	年 月 日

鳥の獣保護及び狩猟の適正化に関する法律第9条第1項の規定による\_\_\_\_\_のための鳥獣等を下記により依頼します。

記

被依頼者	住 所	
	職 業	
	氏 名	※代表者  ※他 名（別紙名簿のとおり）
	生年月日	年 月 日
依頼する理由 （捕獲等の目的）		
捕獲等を依頼する鳥獣等の種類及び数量		
期 間	年 月 日から 年 月 日まで	
区 域		

- （注） 1. \_\_\_\_\_には、学術研究、標識調査などの取扱方針の区分により記入すること。  
 2. 被依頼者が複数の場合は、代表者に係る事項を記入し、他の者については、別紙の鳥獣捕獲許可申請者名簿に記入すること。